



平成22年5月19日

各 位

オメガプロジェクト・ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 近藤 宜彰  
(コード番号 6819)  
問い合わせ先  
専務取締役 村上 東 哲  
電話番号 03-3493-3080

## 特別損益の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年5月19日開催の取締役会にて平成22年3月期第4四半期において下記のとおり特別損益を計上するとともに、平成22年2月12日に発表いたしました平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の通期業績予想（連結・個別）を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別利益の発生について

##### (1) 債務免除益【連結・個別】

当社グループ取引先からの債務のうち、債権放棄に伴う債務免除益として30百万円を計上いたします。

##### (2) 固定資産売却益【連結】

当社保有の不動産の売却こともない、固定資産売却益として10百万円を計上いたします。

これらの特別利益及び、平成22年3月31日にお知らせいたしました役員退職慰労引当金の戻し入れ（連結・個別42百万円）により、個別で71百万円、連結で89百万円を特別利益として計上いたします。

#### 2. 特別損失の発生について

##### (1) 関係会社株式評価損【連結・個別】

当社グループ会社の財務状況及び業績悪化等を精査した結果、関係会社株式評価損として個別及び連結で31百万円を計上いたします。

##### (2) 債務保証損失引当金繰入額【連結・個別】

当社の取引先であった企業に対し債務保証をしておりましたが、保証先の業績悪化等を勘案し、リスク管理の厳格化を図るため、債務保証損失引当金繰入額として個別及び連結で20百万円を計上いたします。

##### (3) 貸倒引当金繰入損【連結】

当社グループ会社の取引先への貸付金等の回収可能性について厳密に精査した結果、貸付先の業績悪化等を勘案し、貸倒引当金繰入損として46百万円を計上いたします。

##### (4) 固定資産売却損【個別】

当社保有の不動産の売却こともない、固定資産売却損として8百万円を計上いたします。

(5) 建物解体費用【連結・個別】

当社保有の不動産の売却ともなう、建物解体費用として8百万円を計上いたします。

これらの特別損失及び平成22年3月12日にお知らせいたしました子会社の異動ともなう関係会社株式売却損(連結48百万円)により、個別で77百万円、連結で154百万円を特別損失として計上いたします。

3. 連結業績予想の修正

(1) 通期累計期間(平成21年4月1日～平成22年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回予想(A)	3,000	△195	△165	△150	△0.70
今回修正(B)	2,998	△168	△148	△195	△0.93
増減額(B-A)	△2	27	17	△45	△0.23
増減率(%)	△0.1	—	—	—	—
(ご参考) 平成21年3月期実績	3,079	△597	△522	△1,772	△10.32

(2) 修正理由

売上高は、概ね予想通りに推移し、営業利益、経常利益は販売費及び一般管理費等の削減に努め、上方修正となりました。しかしながら、当期純利益につきましては、前述1. 2に記載の特別損益の発生により、当期純利益は45百万円減少する見込みです。

4. 個別業績予想の修正

(1) 通期累計期間(平成21年4月1日～平成22年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回予想(A)	230	△140	△110	△171	△0.62
今回修正(B)	222	△139	△117	△173	△0.83
増減額(B-A)	△8	1	△7	△2	△0.21
増減率(%)	△3.5	—	—	—	—
(ご参考) 平成21年3月期実績	351	△415	△363	△1,773	△10.33

(2) 修正理由

個別の業績予想につきましては、前述1. 2に記載の特別損益の発生はあったものの、概ね予想通りに推移いたしました。

5. 今後の見通し

当社の平成22年3月期決算発表は、平成22年5月20日を予定しておりますので、詳細につきましては平成22年3月期決算短信にてご確認頂きたく存じます。

※ 今回の業績予想修正値は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した数値であり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以上